

平成 30 年度より 古北小が「コミュニティ・スクール」となります

地域に共にある学校をめざして、平成 30 年度から、北部中学校区（北部中・草井小・古知野北小）が「コミュニティ・スクール」となります。

江南市では、北部中学校区に先駆けて、平成 29 年度より、西部中学校区（西部中・古知野西小）が、コミュニティ・スクールとなりますが、北部中学校区は、西部中学校区に続くものです。

その後、平成 31 年度より、市内全ての中学校区がコミュニティ・スクールとなります。

北部中学校区は、平成 28 年度から「準備期間」として、三小中学校区毎に「学校運営協議会推進委員会」を設立しました。

これまで以上に、地域に愛され、支えていただく学校をめざし、準備を進めてまいります。

Q1

「コミュニティ・スクール」ってなんですか？

お答えします！

「学校運営協議会」が設置され、「地域とともにある学校」となります。

具体的には、教育委員会から任命された保護者や地域の皆さんなどが、一定の権限と責任をもって、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動について意見を述べたりすることを通じて、学校の様々な課題解決に参画していくこととなります。

「学校運営協議会推進委員会」は、コミュニティ・スクール化に向けた、準備年度に設けられるものです。

第 1・2 回学校運営協議会推進委員会を開催しました

去る 11 月 10 日（木）に、右表の推進委員による、第 1 回の推進委員会を開催し、以下の協議事項について承認を得ました。

● 学校運営の基本方針

みんなが夢中になれる学校
通いたい・通わせたい・支えたい・勤めたい学校

● 推進委員会の活動方針

安心・安全に通え、学力・体力・人間力を高められる学校づくりと、児童の育成

● 部会編成

「企画部」「広報部」「学校評価部」の三編成

また、2 月 16 日（木）に、第 2 回の推進委員会を開催し、古北小の課題について共有すると共に、29 年度の活動計画や、今後の推進委員会の方向性について協議をしました。

H28 学校運営協議会推進委員

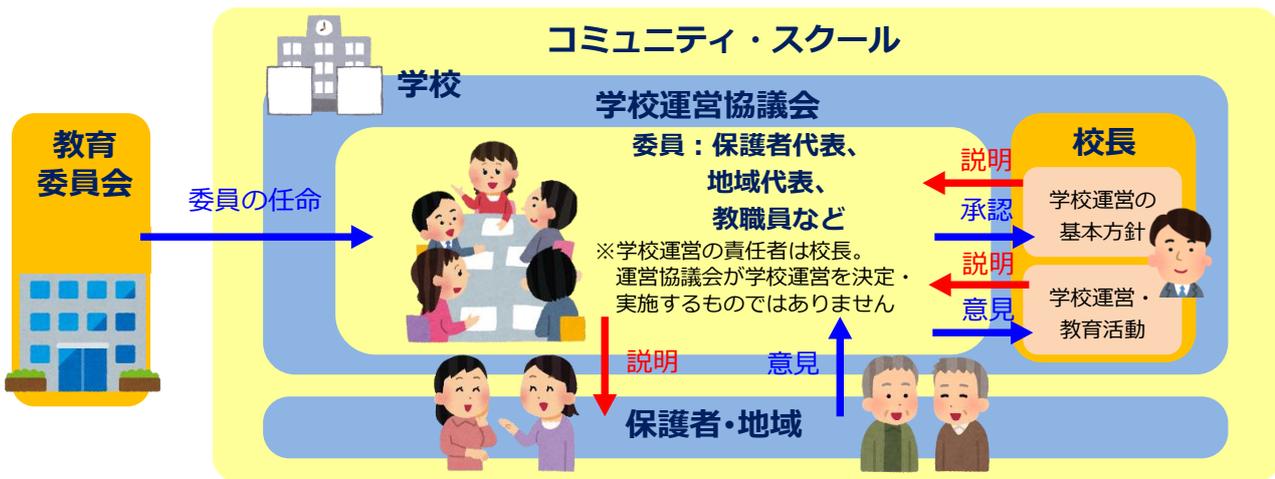
※敬称略

■ 地域	(和田) ◎委員長 (勝佐) (江森) (般若) (和田)
■ 保護者	(江森) ◎副委員長 (中般若) (山尻) (山尻)
■ 学校	水谷 政名 (校長) 大島 敏裕 (教頭) 井戸 洋介 (生徒指導担当)



29 年度は、計 7 回の推進委員会を開催し、地域の声を届け、学校の橋渡しをしていきます。

コミュニティ・スクールのイメージ



お答えします！



ここでは、表紙の「Q1」に引き続き、「コミュニティ・スクール」に関する疑問をQ&Aの形で、お答えします。

ご理解いただき、これまで以上に、学校の教育活動に力をお借りしたいと思います。

Q2 「コミュニティ・スクール」に指定するのは誰が決めるのですか？

学校を設置する地方公共団体の教育委員会が決定します。本校の場合は、江南市教育委員会となります。

Q3 では、「学校運営協議会」は、どのようなことができるのですか？

江南市は、以下のような主な役割と定めています。

- ・校長が作成する学校運営の基本方針について、理解・承認をする。
- ・基本方針を達成するための地域による学校支援の方策について、協議する。
- ・学校とともに、地域が主体性をもって子どもの育成を図ることのできる活動について、協議をする。

ちなみに、「学校運営の基本方針の承認」については、「必須」であることが、法律で定められています。その他の役割は、弾力的に定めることができるため、上記のように「江南市は」と前書きをしました。自治体によって、その在り方は様々なようです。

Q4 「コミュニティ・スクール」ではない学校と、何が違うのですか？

学校運営の基本方針を承認していただいた上で、地域・保護者の方に、学校運営に参画していただきます。それゆえ、互いに信頼し合い、学校・保護者・地域が、それぞれの立場で主体的に子どもの成長を支えていくことができます。

Q5 人事の意見を出さなければいけないのですか？

「学校運営協議会は、学校の教職員の採用などについて、任命権をもつ教育委員会に意見を述べることができる」とありますが、江南市のコミュニティ・スクールは、その役割を盛り込んでいません。よって、意見を出していただくことができませんし、出していただく必要もございません。

Q6 先進地区の主な成果は、どんなことがあるのですか？

以下のような成果があるようです。
(※文科省発行リーフレットより引用)

- ・地域全体で子どもを守り育てようとする意識が高まり、多くの保護者や地域の皆さんが先生役や見守り役として学校に協力する姿が見られるようになってきた。
- ・保護者の「学校への苦情」が「意見や提案、相談、協力」へと変化してきた。
- ・児童生徒の学習意欲が向上してきた。 など…

ぜひ、多くの地域の皆様と共に、より良い、古知野北小学校を作っていきましょう！